

## 2 路線別重点要望

### 1 内房線

#### (1) 運行本数の維持

内房線は、地域住民の生活の足として、また、南房総地域の観光をはじめとする地域振興のためにも欠かせないことから、増便等の利便性向上が求められているところですが、人口減少等により利用者数が伸び悩んでいる現状を鑑み、まずは利便性を確保するため、少なくとも現在の運行本数は確実に維持していただくよう要望します。 (新規)

#### (2) 日中時間帯における木更津駅及び君津駅での乗継改善

日中時間帯における木更津駅及び君津駅での乗継については、スムーズな乗継に配慮をいただいているところですが、一部の時間帯においては乗継時間が長く、また乗継のためにホームを移動する必要があるなど、利便性の向上が求められていることから、乗継時間の短縮及び同一ホームでの乗継を要望します。 (新規)

### 2 久留里線

#### (1) 運行本数の維持

久留里線は、通勤通学のための利用はもとより、観光をはじめとする地域振興のためにも欠かせないことから、運行区間の延伸等の利便性向上が求められているところですが、人口減少等により利用者数が伸び悩んでいる現状を鑑み、まずは利便性を確保するため、少なくとも現在の運行本数は確実に維持していただくよう要望します。 (新規)

#### (2) ワンマン運転化に伴う安全管理の徹底及び障害者への配慮について

平成25年3月のダイヤ改正からワンマン運転が開始されましたが、2人乗務体制時と同様の安全管理の徹底と障害者への配慮を要望します。 (継続)

### 3 外房線

#### (1)通勤・通学時間帯の普通・快速列車の増発

通勤・通学時間帯における利便性の向上を図るため、同時間帯に運行する快速列車、及び茂原駅以南を運行する普通列車の増発を要望します。（平成30年3月ダイヤ改正にて減便や運行区間短縮となった列車の復活を含む）  
（一部修正）

#### (2)快速列車の運行区間の延伸

東京方面への通勤・通学者の利便性の向上を図るため、上総一ノ宮駅発着の快速列車を安房鴨川駅発着とするよう、運行区間の延伸を要望します。  
（特に上り上総一ノ宮駅発 6:08、下り上総一ノ宮駅着 21:00）（新規）

### 4 東金線

#### (1)通勤・通学時間帯の東京行き快速列車の増発

東金線では、京葉線直通の快速列車が1往復運行されていますが、東京方面への到達時間の短縮や乗換え負担の軽減など、利便性の向上を図るため、通勤・通学時間帯における成東駅・東京駅間直通快速列車の増発を要望します。  
（継続）

#### (2)通勤・通学時間帯の外房線直通列車の増発

東金線内折り返しの列車について、乗換え負担の軽減や待ち時間の短縮を図るため、通勤・通学時間帯における外房線直通列車の増発を要望します。  
（特に成東駅発 7:11 大網行きを千葉行きに、千葉駅発 16:09 大網行きを成東行きに）  
（継続）

### 5 総武本線

#### (1)通勤・通学時間帯の普通列車の増発

千葉・東京方面への利用者の利便性向上を図るため、通勤・通学時間帯の千葉駅・銚子駅間の普通列車の増発を要望します。  
（継続）

#### (2)終電時刻の繰り下げ

利用者の利便性向上を図るため、銚子駅発 21:52 以降及び千葉駅発 0:05 以降の増発並びに千葉駅発下り 22:36 以降の銚子方面への延伸などによる終電時刻の繰り下げを要望します。（特に千葉駅発 23:50 横芝駅止まりの列車を銚子方面へ延伸）  
（継続）

## 6 成田線(佐倉～松岸間)

### (1) 運行本数の維持

成田線は、地域住民の生活の足として、また、観光をはじめとする地域振興のためにも欠かせないことから、増便等の利便性向上が求められているところですが、人口減少等により利用者数が伸び悩んでいる現状を鑑み、まずは利便性を確保するため、少なくとも現在の運行本数は確実に維持していただくよう要望します。(新規)

### (2) 早朝・深夜時間帯の成田空港駅を発着する普通・快速列車の増発

早朝・深夜時間帯の飛行機発着回数が近年増加してきていることから、成田空港の利用者や就業者の利便性向上を図るため、同時間帯の成田空港駅を発着する普通・快速列車の増発を要望します。(継続)

## 7 成田線(成田～我孫子間)

### 通勤・通学時間帯の列車の増発

平成29年10月のダイヤ改正において増発された、朝の通勤・通学時間帯の常磐線品川行き列車に我孫子駅で乗り換える機会を増やすため、同時間帯における成田線上り列車の増発を要望します。(継続)

## 8 鹿島線

### あやめ号の復活と定期運行

千葉・東京方面への利便性向上を図るため、通勤・通学時間帯の特急列車の復活及び定期運行を要望します。(継続)

## 9 総武線

### (1) 普通・快速列車の増発等による混雑緩和対策の実施

通勤・通学時間帯やデータイムの利用者の利便性の向上を図るため、列車の増発など、混雑緩和対策の実施を要望します。 ( 継 続 )

### (2) ホームドアの早期設置

平成30年3月に示されたホームドア整備計画によると、緩行線の一部の駅については2025年度末頃まで、その他の駅と快速線については2032年度末頃までに整備することとなっており、まだまだ長い期間を要します。

しかしながら、利用者の多い一部の駅においては、朝夕のラッシュ時にはホームに乗降客が溢れて危険な状況となっており、また、人身事故の発生による遅延や運休が頻発していることから、利用者が安心して鉄道を利用出来るよう、1日当たりの利用者数が10万人以上の駅については、ホームドアの早期設置を要望します。 ( 一部修正 )

## 10 京葉線

### (1) 東京臨海高速鉄道りんかい線との相互乗り入れ及び複々線化

りんかい線との相互直通運転及び京葉線の複々線化については、「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」にも位置づけられたところです。相互直通運転の実現は、通勤・通学客の利便性の向上に資するとともに、首都圏の国際競争力の強化や東京オリンピック・パラリンピックに向けた交通アクセスの強化につながることから、早急に実現されるよう要望します。また、京葉線のラッシュ時の輸送力は限界に達していることから、京葉線の一部区間の複々線化等の輸送力増強にも取り組まれるよう要望します。 ( 継 続 )

### (2) ホームドアの早期設置

平成30年3月に示されたホームドア整備計画によると、京葉線のホームドアについては2032年度末頃までに整備することとなっており、まだまだ長い期間を要します。

しかしながら、京葉線内の一部の駅は、朝夕ラッシュ時やテーマパーク閉園時等にホームに乗降客が溢れて危険な状況となっていることから、利用者が安心して鉄道を利用出来るよう、1日当たりの利用者数が10万人以上の駅については、ホームドアの早期設置を要望します。

( 一部修正 )

## 11 常磐線

### (1) ホームドアの早期設置

平成30年3月に示されたホームドア整備計画によると、緩行線の一部の駅については2025年度末頃まで、その他の駅と快速線については2032年度末頃までに整備することとなっており、まだまだ長い期間を要します。

特に、朝夕のラッシュ時に、ホームに乗降客が溢れて危険な状況となっている利用者の多い駅においては、利用者が安心して鉄道を利用出来るよう、ホームドアの早期設置を要望します。(一部修正)

### (2) 東海道線との相互直通運転の実現

横浜・熱海方面への利便性向上を図るため、常磐線と東海道線との相互直通運転の実現を要望します。(新規)

## 12 武蔵野線

### (1) 混雑緩和のための列車の増発・増結

通勤・通学者及び京葉線への乗り入れに伴うレジャー施設への来園客により大変混雑しており、乗車人員も年々増加しているため、列車の増発・増結を要望します。(継続)

### (2) 終電時刻の繰り下げ

武蔵野線と接続する総武線、常磐線、つくばエクスプレス等に比べ、東京方面からの終電時刻が早いため、終電時刻の繰り下げを要望します。(継続)